

目 次

I	調査の概要	1
II	調査の結果	3
1	15歳から39歳までの若者（学生を除く）及び その保護者等を対象とした調査【A調査】	3
ア)	若者本人を対象とした調査	3
①	基礎的な項目（問1～3）	3
②	日常生活状況・経緯等（問4～6）	4
③	これまでの仕事・就職活動等の状況職業・就職に関する考え方（問7～14）	9
④	相談状況（問15～20）	17
⑤	意見・要望等（問21）	23
イ)	保護者等を対象とした調査	25
①	基礎的な項目（問1～4）	25
②	若者本人の生活状況・経緯等（問5～7）	27
③	若者本人の就職状況（問8～15）	32
④	相談状況（問16～21）	38
⑤	意見・要望等（問22）	43
2	県内の相談支援機関を対象とした調査【B調査】	45
①	相談者の状況	45
②	相談対応を行う上での課題	49
3	県内の県立高等学校を対象とした調査【C調査】	53
①	不登校・中途退学に至る生徒・家族の状況	53
②	不登校・中途退学への対応を行う上での課題	56
③	相談支援機関との連携状況	60
④	生徒の自立支援を行う上での課題、行政への意見・要望等	68

Ⅲ 講評・考察	71
1 子ども・若者の自立支援における学習権修復の必要性 —人権保障の視点から—	71
国立大学法人弘前大学教育学部教授 宮崎 秀一 氏	
2 社会教育における若者支援の動向と今後の課題 —キャリア形成との関わりを中心に—	78
青森大学社会学部教授 石橋 修 氏	
3 子ども・若者の育ちの観点からの「自立支援」を考える	85
国立大学法人弘前大学生涯学習教育研究センター講師 深作 拓郎 氏	
4 青森県における若者の自立支援に向けた公的・民間支援機関のあり方に関する考察	90
特定非営利活動法人プラットフォームあおもり理事長 米田 大吉 氏	
Ⅳ 調査票（単純集計結果付 ※結果付はA調査のみ）	95